

令和4年3月8日

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所

バンカリング時における2船体周りの風場観測試験を公開

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所（所長 安部 昭則）は、令和4年3月25日（金）に、変動風水洞においてPCCとバンカー船を対象としたバンカリング時における2船体周りの風場観測試験（レーザー可視化試験）を公開します。

国際海事機関（IMO）による環境規制が進められる中、SO_x以外にCO₂排出量も削減可能なLNG燃料とLNG燃料船の優位性が注目されています。船用燃料としてLNGに加えてアンモニアや水素などの適用が期待される中で、それらを燃料とする船舶へバンカー船から燃料移送（バンカリング）する方法として、Ship-to-Ship方式が採用される可能性も高く、今後もニーズが増えていくことが予想されます。

本公開実験では、当所の変動風水洞において、PCCとバンカー船の縮尺模型を対象にバンカリング時における2船体周りの風場をレーザー可視化により観測する実験を公開します。また、事前に実施した風荷重計測試験の結果も併せてご紹介し、バンカリングオペレーション時にバンカー船に作用する風荷重の特性について、理解を深めていただくことを目的としています。

多数のご参加をお待ちしております。参加を希望される方は、下記リンクからの参加登録をお願いいたします。

1.日時：令和4年3月25日（金） 13:30～14:30

2.開催方法：オンライン開催（Zoom Webinar）

3.お申し込み方法：参加ご希望の方は、下記URLより、事前の登録をお願いいたします。
<事前登録サイト>

https://zoom.us/webinar/register/WN_q1w7kwLMRpaTIt_iNY4HsA

申し込み期限は令和4年3月22日（火）とさせていただきます。

ご記入いただいた個人情報は、本公開実験のご連絡、ご案内の目的にのみ利用します。

<問い合わせ先>

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
海上技術安全研究所 企画部広報係

Tel：0422-41-3005 Fax：0422-41-3258

E-Mail：info2@m.mpat.go.jp

URL：https://www.nmri.go.jp